

1

小学校5年生のたろうさんは、お父さんとお母さんと小学校4年生の妹と5才の弟の5人家族です。



たろうさんの家族は、日曜日に、バスに乗って遊園地に行くことになりました。バスの料金表は、下のとおりです。

バスの料金表

	料金
大人（中学生以上）	大人料金
子ども（6才以上12才未満）	子ども料金（大人料金の半額。 ^{がく} 10円未満は切り上げ）
^{よう} 幼児（1才以上6才未満）	大人1人につき、幼児2人まで無料
^{にゅう} 乳児（1才未満）	無料

たろうさんの家の近くのバス停から、遊園地までのバスの料金は、大人1人あたり360円です。

たろうさんは、遊園地までの家族全員のバスの合計料金を、次のように考えました。



家族全員のバスの合計料金は、

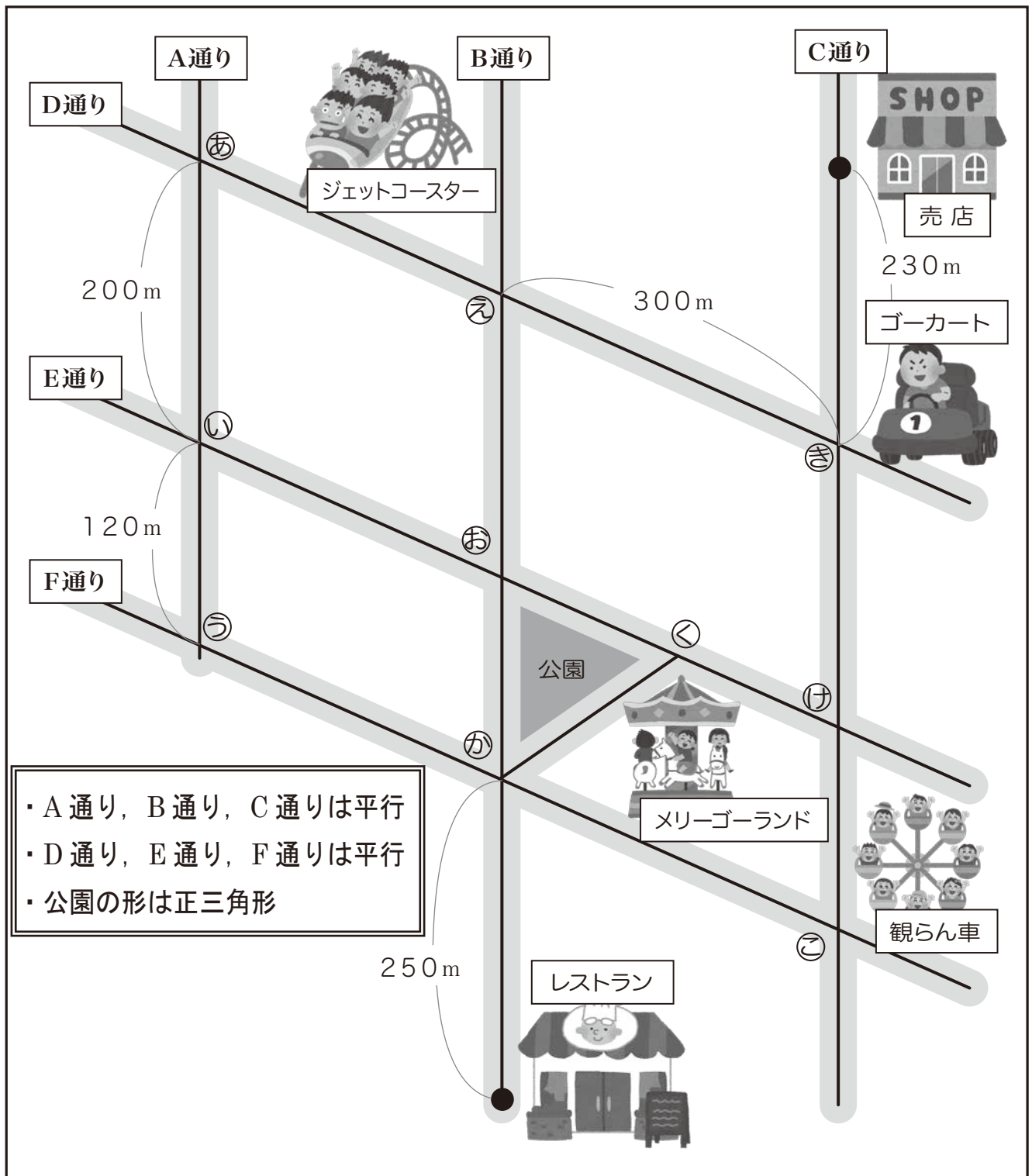
$$360 \times 2 + 360 \div 2 \times 2 = 1080$$

1080円になります。

- (1) 上のたろうさんの説明にある $360 \div 2 \times 2$ は、何を求めていますか。

日曜日、たろうくんの家族は、遊園地に来ました。

【遊園地の地図】の前で、レストランから売店まで行く道を考えています。



【遊園地の地図】



妹

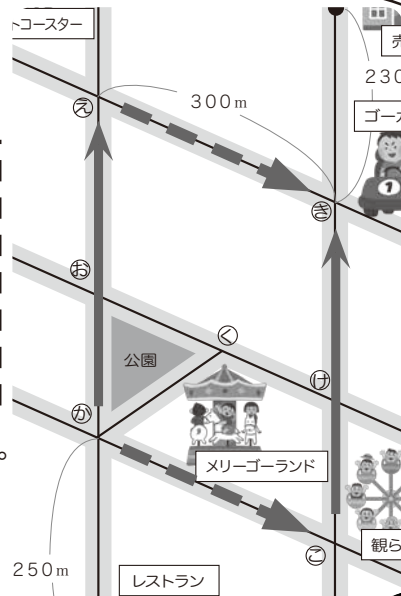
レストランから売店へ行くには、
 観らん車の前を通る道のり【か→こ→き】よりも、
 ジェットコースター前を通る道のり【か→え→き】
 のほうが近いよ。

いや、どちらを通っても道のりは等しいよ。

【か】から【え】までと、【こ】から【き】
 までの道のりは、等しい。

【か】から【こ】までと、【え】から【き】
 までの道のりは、等しい。

だから、どちらを通っても道のりは等しいよ。



たろう

(2) たろうくんの説明の □ □ □ □ のところは、たろうくんが、地図の中に、
 図形を見つけ、その図形の特ちょうから気づきました。

たろうくんが見つけた図形の名前を書きましょう。

また、□ □ □ □ のところで気づいた、その図形の特ちょうを書きましょう。

妹とたろうさんが、話していると、お父さんがレストランから売店までの近道を教
 えてくれました。



お父さん

売店へ行くには、公園の前にあるメリーゴーランドの前
 の道を通ると近いよ。

(3) か から こ までの道のりは何mでしょう。

たろうさんと妹は、売店でおみやげを買います。

2人は、絵はがきを9まい買うことにしました。絵はがき3まいの代金は、189円です。代金は、消費税込みの値段です。

2人は代金の求め方を、それぞれ次のように考えています。



妹

1まいの代金を考えて、
 $189 \div 3 = 63$
9まいの代金は、1まいの代金の9倍だから、
 $63 \times 9 = 567$

答え 567円



たろう

9まいは、3まいの何倍かを考えて、
 $9 \div 3 = 3$
9まいの代金は、3まいの代金の3倍だから、
 $189 \times 3 = 567$

答え 567円

さらに、たろうさんと妹はキャンディーを12本買うことにしました。キャンディー4本の代金は、320円です。代金は、消費税込みの値段です。

- (4) たろうさん、妹のどちらかの考え方を使って、キャンディー12本の代金の求め方を説明しましょう。